

第5回公正競争ワーキンググループ 事業者ヒアリング ご説明資料

2024年4月23日

アルテリア・ネットワークス株式会社

アルテリア・ネットワークスのご紹介

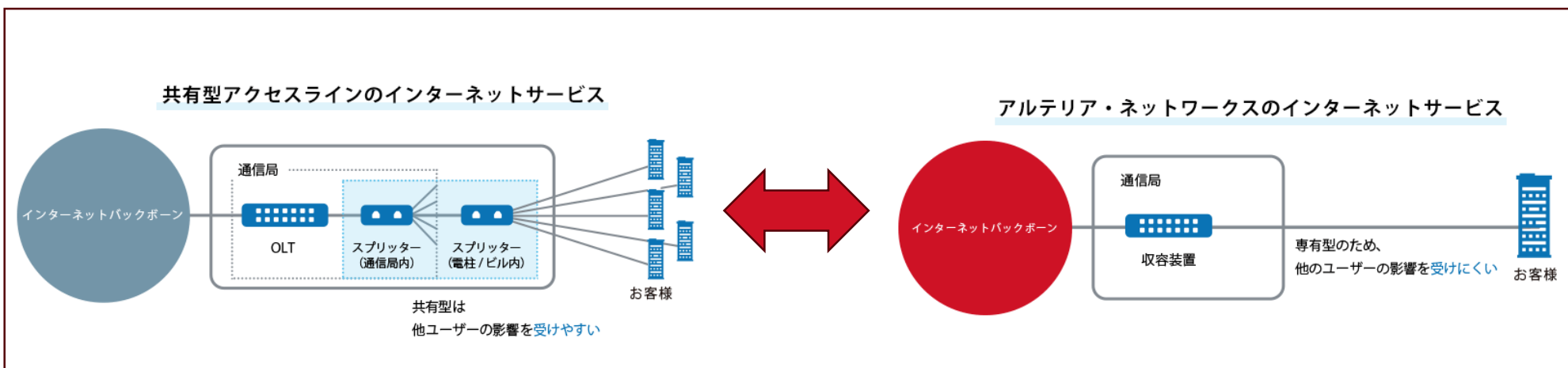
■ 会社概要

| | |
|-------------|------------|
| 創業年月日 | 1997年11月4日 |
| 代表取締役社長 CEO | 阿部 達也 |
| 資本金 | 5,150百万円 |
| 従業員数 | 連結：1,089名 |

■ アルテリアグループの主要ビジネス

- ・ 法人向けインターネット接続サービス
- ・ マンション向けインターネット接続サービス
- ・ 専用線・VPNサービス

当社のインターネット接続サービスの優位性



サービス競争は設備競争と不可分であり、今後も積極的な設備増強・更改に尽力

特別な資産の「特別性」と「競争優位性」

特別性

- 既に多くの通信事業者から指摘されているとおり、**局舎・とう道・管路・電柱といった設備（線路敷設基盤）は、公社から継承されたもの**
- 投資額、許認可、時間的に、**同一の設備を構築することは極めて困難（ほぼ不可能）**

競争優位性

- 上述のとおり、競合が持ちえない設備を継承・保有していることで、
 - ✓ **サービス提供の自由度（サービス仕様の自由度）、**
 - ✓ **設備増設・更改の自由度、**
 - ✓ **納期の精度向上**が可能になる

アクセス部門の資本分離の必要性

下記を達成するためには、資本分離による強制力が必要と思料

➤ 分離後は、特定企業に支配されない公益事業者として中立性を確保すべき

- **情報の透明性確保**

- ✓ 線路敷設基盤の利用・空き状況などの情報
- ✓ 光ファイバの仕様情報

- **NTTグループ向けと他事業者向けの対応優先度の公平性担保**

- ✓ グループ内外に対する対応可否判断、納期などの優先度
- ✓ 上述の情報開示に関する公平性

- **機器・工事などの調達におけるNTTグループへの影響回避**

- ✓ 「NTT」の名称による価格・納期・支払条件などの優遇措置

参考：設備の利用同等性の差異による開通納期の違い

NTT東西のフレッツ光サービスと、当社のFTTHサービス（NTT加入光ファイバを利用）では、開通に要する時間が異なる

| 提供事業者 | サービス | 開通納期 |
|---------------------------------|---------------------|---|
| NTT東西 | フレッツ光 | 1か月程度 |
| 当社 NTT加入光ファイバを 利用してサービス提供 | UCOM光 (FTTHサービス) | 3か月～ <ul style="list-style-type: none">・ 加入光納期回答：3週間後・ 加入光開通：1か月後・ 局内光開通：2.5か月後 (局内光納期：45日) |

参考：新規需要エリアへの設備構築

マンションの新築など、新規需要エリアに加入DFが必要な場合、現状はマンション躯体の完成後、光ファイバの引込が行われており、入居時に開通が間に合わないケースがある

現状

最寄りのNTT東西の局舎からの加入DFは、**終端点が確定しないと設備構築・増設が行われない**

望ましい姿

管路・電柱などが自由に利用できれば、予め近隣点まで光ファイバを敷設。

最終の引込のみ躯体工事完了後に行うことで**納期を短縮**できる

参考：障害発生時の別芯線への迂回

ファイバー起因の障害時、サービス復旧のために即時に他の芯線に迂回できることが望ましいが、空き状況の把握や、作業のための入館手続きなどで長時間を要する

現状

NTT東西の**故障受付窓口**に連絡し、障害個所の切り分け、現地駆け付け判断、実対応を行う

望ましい姿

管路・電柱に敷設しているファイバが自社所有のものであれば、暫定的に他芯線に迂回するなどの措置を、**短時間で実施可能**

つながる地球に、新しい鼓動を。

ARTERIA

本資料にはアルテリア・ネットワークス株式会社（以下当社）が保有する機密情報が含まれています。

本資料に含まれる全てのコンテンツの著作権およびその他の権利は当社または当社に権利を許諾した権利者に帰属します。

当社または権利者の許諾を得ず、本資料を複製・転用・目的外利用することは固く禁じます。